

2024年度 愛知県キャンプ協会総会議事録

日時：2024年5月19日(日)9時30分～10時30分 会場：至学館大学9000号A12講義室

1 開会のことば（時安事務局長）

出席者 27人、委任状38名 正会員77人 *会則19条第1項 正会員数の3分の1以上の出席をもって成立。

2 あいさつ 武藤会長

愛知県キャンプ協会は1983年の創立から40年を迎えることができました。会員の属性の多様化により、ニーズも多様化していると考えられます。今後、本会を運営していくにあたりこうした多様化に対して、本会はどうあるべきか、どのように活動を行うべきか、自己点検・評価を行うことは、会員のニーズを探るうえでも避けては通れないことです。2023年度は、これまで以上に参加者のニーズに対応した満足度の高いプログラムを提供することができ参加者数の増加にも繋がりました。加えて、財政面におきましても、経費の効率的な執行が図られております。現在、本会の目指すべき最終目標の達成に向けて、1年ごとにその成果を確認して推進しております。

3 議事録署名人選出 ※事務局から提案された、会長、山根真紀理事と正会員の江川博一氏を選出。

4 議事 ※議長 <武藤会長> *会則19条第2項 総会の議長は会長とする

第1号議案 2023年度事業報告（説明：平松理事長）

1) 2023年度総会（2023年5月21日）。正会員73人中、参加25人、委任状36人。全議案賛成多数で承認。

2) 普及推進事業

- ・あいちキャンプフェスタ2023 *（公社）日本キャンプ協会ビジョン2025推進事業。子どもゆめ基金助成活動。
協賛：プランナーズランド株式会社、有限会社エスエスプリント、釣り具のマルハン。
2会場3日間合計9団体のべ113人の運営スタッフ。7月～10月にかけて実行委員会を7回実施。
①大高緑地会場（10月1日）：7アクティビティ。参加者：こども880人、おとな684人。
②安城デンパーク会場（10月7・8日）：4アクティビティ。参加者合計：こども493人、おとな460人。
- ・こどもキャンプ 期日：2月10日（土）-11日（日）運営役員：1人（中野理事）運営スタッフ：9人
会場：岡崎市少年自然の家（岡崎市） 定員30人 参加者12人
アクティビティに子どもたちは何度もチャレンジして成功する喜び、楽しむ様子が見られた。『大学生スタッフの参加』、『愛知県キャンプ協会会員の参加』が新たに実現したことであり、これらは今後も継続発展させていきたい。

3) 研修事業

- ・キャンプアカデミー2023 ※第2回は愛知県キャンプ協会及び各団体の日程が合わず開催中止。
①5月21日（日）「キャンプ指導者に必要なマスコミ対応術、心構え」講師：NPO法人日本冒険教育協会奥村健介理事長
キャンプ指導者がテレビ局などマスコミからの依頼に応える対応術について、数本に渡るテレビ出演経験に基づいた考えを説明いただいた。「忍耐力」「緊張したら負け」「気配りが非常に重要」等の求められることを認識できた。
参加者22人
③3月9日（土）～10日（日）「防災にも役立つキャンプ講習会」 定員：20人 参加者：14人
能登半島地震支援の様子等の講義と実技で『やれること、できることを少しずつ』を学び、災害に備えて日頃の生活を工夫し、被災された方への支援のあり方を考え、今後に繋げる時間となった。講師：NPO法人愛知ネット 内藤 瑤氏
- ・キャンプ安全の日（公益社団法人日本キャンプ協会 全国一斉安全啓発キャンペーン）に2団体参加。

4) 指導者養成事業

- ・キャンプインストラクター養成講習会 参加者：22人。資格申請20人（2024年度会員）
期日：2024年2月23日（金）～2月25日（日）会場：豊田市総合野外センター 定員20人
内容：一人だけの炊飯、災害時に備えたバックッキング、テント設営と撤収、キャンプファイヤーの準備と運営、野外での安全管理、リスクマネジメント、ケガの手当てや搬送法等に関する様々な講義・実習を実施。

5) 調査研究事業 愛知県キャンプ協会将来計画 「戦略プラン2022-2025」の実施

（公社）日本キャンプ協会の「ビジョン2025」をもとに、2022年から5年間の愛知県キャンプ協会の将来計画を「戦略プラン2022-2025」としてまとめた。各年度のロードマップを項目ごと作成し、年度ごとの報告を2023年度総会で行った。

6) 情報発信事業

正会員77人（団体会員含む）。広報誌60号（9月）、61号（3月）を発行するほか、ホームページのリニューアルを検討していたが進めることができなかった。将来計画と併せて検討しており2024年度中に具体案をまとめ作業を進めたい。

7) 事務局

（公社）日本キャンプ協会及び中部・北陸ブロックの県キャンプ協会との連携。日本キャンプミーティング等に参加。

第2号議案 2023年度決算報告・監査報告（説明：平松理事長）

<主な収入>

- ・会費のべ350人、団体会員9人 会費収入79万円、事業収入約16万円、補助金収入約126万円 他。
- ・未払いだった過年度分の会費支払いが多かったため個人会費収入が20万円見込みより多かったが、他の費目の収入が少なかったため、収入全体として当期予算より約30万円の減収であった。

＜支出の部＞

- ・研修会費、管理経費ともに無駄な支出を省いた運営ができた。
- ・切り詰めた運営ができていたので、当期収入と比較して支出が下回った。今後も当期収入を超えない支出で運営していく必要がある。

＜運営基金＞

- ・2024年度の40周年記念事業（記念誌、記念品の作成）で100万円程度を執行する予定。

＜監査報告＞（監事からの報告を平松理事長が代読）

- ・帳簿、領収書、預金通帳等すべて適正に処理され、帳簿等にされている。
- ・会員数がここ数年大きく減少していましたが、未払い分の納付が有あり増額となっている。支出についても全体的に抑制への取り組みが見られ、収入超過となっているが、会員数の減少に歯止めかけることはきわめて難しい状況に変わりは無く財政の健全化は不可欠。
- ・各種事業運営は独立採算とすることを徹底し、収支の均衡を図ること。安定的かつ継続的に運営できるような財務基盤を確立するため、理事会は「中期事業計画」を実施できる執行体制へ強化するなど抜本的な改革を強く要請する。

〈第1号議案、第2号議案 一括の質疑応答〉

審議の結果、第1号議案、第2号議案ともに賛成多数で承認

第3号議案 2024年度事業計画（説明：平松理事長）

- ・2024年度は愛知県キャンプ協会設立40周年の記念事業を実施する。記念誌、記念品を発行する予定。
- ・あいちキャンプフェスタは昨年度同様に実施を考えている。安城デンパーク会場については期日未定。
- ・指導者交流会は他団体と日程調整し実施する。
- ・キャンプインストラクター養成講習会は前年度同様に実施し、キャンプディレクター2級養成講習会は中部・北陸ブロックの3つの県キャンプ協会で開催予定であるので、愛知県キャンプ協会はその支援にまわる。
- ・引き続き「戦略プラン2022-2025」をドメインごとのロードマップに沿って実施して行く。

第4号議案 2024年度予算案（説明：平松理事長）

- ・40周年事業にかかる経費として運営基金から100万円を一般会計に繰り入れる。
- ・会費は個人会員300人、11の団体会員を目標に収入を設定する。
- ・1事業が子どもゆめ基金の助成対象として認められ、補助金収入として37万円を計上する。あいちキャンプフェスタの子どもゆめ基金の助成申請は二次募集で行う。
- ・運営基金は100万円取り崩し、2024年度から少しずつ積み増していく予定。

〈第3号議案、第4号議案 一括の質疑応答〉

審議の結果、第3号議案、第4号議案ともに賛成多数で承認

その他

2023-2024年度役員一部変更

時安事務局長より2023-2024年度の役員の変更について説明がなされた。

○萩原様 資料の記載に誤りがあるのではないかと。

回答（事務局長）→ ご指摘のとおり。「退任」を「留任」に記載する変更をお願いしたい。

5 その他（時安事務局長）

（公社）日本キャンプ協会が推進する「グッドキャンパーキャンペーン」の資料ができていますので、賛同する方がぜひ登録をお願いしたい。

以上、議事録に間違いありません。

2024年5月19日

議長 武藤 正美

議事録署名人 山根 真紀

議事録署名人 江川 博一